

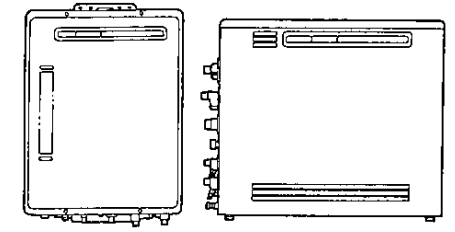
必ずお守りください
 各部の取組と取組いかた
 初めにお読みください
 使用の仕方
 凍結予防のしかた
 点検・お手入れ
 故障かな?と思ったら

ガスふろ給湯器

〈強制循環式〉

わくわく16 31-495/496/497/498/499型

型式名 RUF-1616SAW (壁掛)
 RUF-1616SAW (PS)
 RUF-1616SAT
 RUF-1616SAB
 RUF-1616SAG



31-495/496型

31-499型

取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読み
 のうえ、正しくお使いください。なお、
 ご不明な点があればお買い求めの販売店
 にお問い合わせください。



大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	電話 大阪 06 (586)3200	〒550
南區支社	堺市住吉揚町2-2-19	電話 堺 0722(38)1131	〒590
北區支社	高槻市藤の里町39-6	電話 高槻 0728(71)0361	〒589
東區支社	東大阪市昭隆2-3-17	電話 河内 0729(62)1131	〒578
兵庫支社	神戸市中央区夙川崎町1-8-2	電話 神戸 078(360)3100	〒650
京都支社	京都市下京区中堂寺薬田町1番地	電話 京都 075(311)7361	〒600
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話 奈良 0742(44)1111	〒631
和歌山支社	和歌山市本町1-5	電話 和歌山 0734(31)2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4-8	電話 姫路 0792(85)2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6-57	電話 豊岡 0798(23)2221	〒668
滋賀支社	草津市西大路町5-34	電話 草津 0775(62)5311	〒525
滋賀東支社	彦根市大塚町12-11	電話 彦根 0749(22)3131	〒522
(長浜営業センター)	長浜市南呉服町3-4	電話 長浜 0749(62)7174	〒526
本社・ガスビルサービスセンター	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪 06 (202)2221	〒541

大阪ガス株式会社

おねがい

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)大阪ガス支社・サービスショップにご連絡ください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのご給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

● 特長・機能の紹介	1
● 必ずお守りください	2
● 各部の名まえと扱いかた	6
● 初めてお使いいただくときに	10
● 使用方法	
・ 給湯・シャワー	11
・ お湯はり	13
・ 沸きあげ保温	16
・ おいだき	18
・ たし湯	19
● 凍結予防のしかた	20
● 点検・お手入れ	23
● 故障かな?と思ったら	24
● 仕様	27
● 保管とアフターサービス	29

特長・機能の紹介

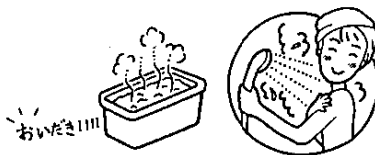
1 スイッチひとつでお風呂にお湯はりができます。→ 13 ページをご覧ください。



2 沸きあげ保温運転中やお湯はり後約4時間はお湯が冷めないよう自動保温。いつでも快適なお風呂に入れます。

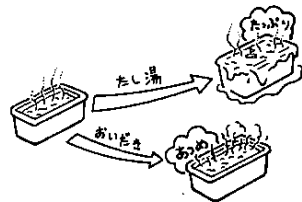


3 おいだきしながら、シャワーなども同時に使用ができます。

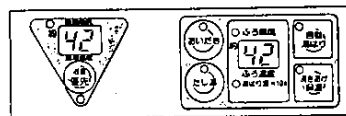


4 お好みに合わせて「あつめ」(おいだき)や「たっぷり」(たし湯)のお風呂が楽しめます。

→ 18、19 ページをご覧ください。

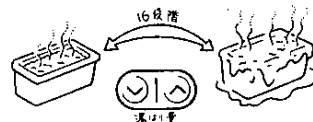


5 リモコンは見やすいデジタル表示で、お風呂の温度や給湯温度が一目でわかります。



6 お風呂への湯はり量はリモコンで16段階に設定できます。

→ 14 ページをご覧ください。

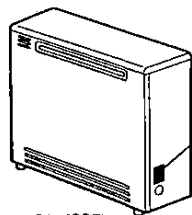


必ずお守りください

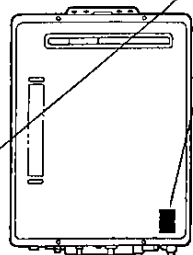
安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

●ガス・電源の種類を確かめてください

- 機器に貼付してある銘板に表示されているガス（ガスグループ）以外のガスでは使わないでください。
- 銘板に表示してある電源（電圧・周波数）以外の電源では使わないでください。



31-499型



31-495~498型

(注)この部分をお必ずご確認ください。

銘板例	
RUF1616SAG	
屋外式	
都市ガス用	
13A	12A
10Ca/7h	10Ca/7h
最大 40000	37300
標準 30000	28000
最小 10000	9300
定格電圧 AC100V	
定格周波数 50/60Hz	
定格消費電力 1400/1600W	
(前記項目および後面番号)	
リンナイ株式会社	
及器具のタイプ	作動別 13B/N
型式登録番号	RA-6459
-20℃ランク製品(水供給)	
品名	瞬間湯沸器
額定貯留水量	0.1kg/0㎡
検査証印	

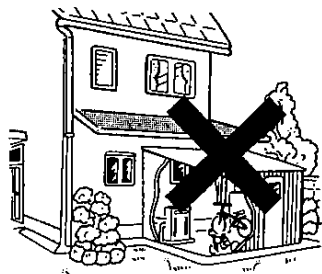
(例：都市ガス13Aの場合)

●用途についてのご注意

- 給湯及びシャワー及び風呂のお湯はり・おいだき以外の用途には使用しないでください。
- 本体はソーラー対応できません。

●使用場所について

- 排気口から排気ガスが出ますので、近くに危険物、樹木、ベント、その他加熱されて困るものは置かないでください。
- この機器は屋外設置型ですので、増改築などによって、屋内状態にしないでください。また、波板などによって、囲いをするのも、おやめください。



必ずお守りください

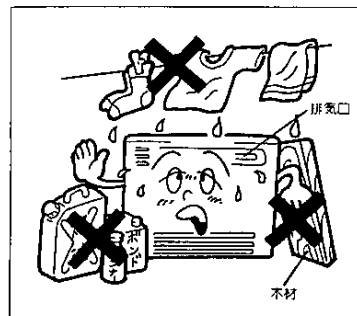
●使用上のご注意

ガス漏れ予防

- 使用後は運転スイッチを「切」にしてください。
- 使用中にガスのおいや、不快なおいがないかときどき確かめてください。

火災予防

- 機器の上やそばに燃えやすいもの（紙、花びら、揮発油など）を絶対においたり近づけたりしないでください。
- 排気口の上にはタオル、ふきんなどをのせないでください。
不完全燃焼や異常過熱の原因になります。



循環不良防止

- 浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがないようにください。



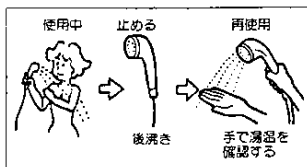
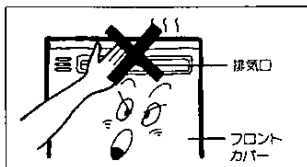
銅と衛生について

- 水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。

必ずお守りください

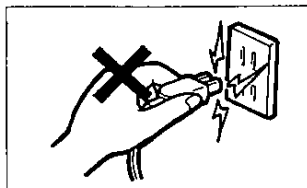
やけどのご注意

- 使用中および使用後しばらくは、機器本体の排気口とその周辺は熱くなりますので、手をふれたりしないでください。特に、小さなお子様がいる家庭はご注意ください。
- シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは機器の後沸きによって一瞬熱いお湯がでることがありますので、ご注意ください。



ガス事故防止

- ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止してガス栓を締め、お買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社にご連絡ください。
(絶対に使用しないでください)
- 万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたら、スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど、しないでください。



凍結についてのご注意

- 冬期には機器内の水が凍って機器が破損することがあります。
凍結のおそれのある期間は20ページの「凍結予防のしかた」にしたがって処置をしてください。

停電時のご注意

- 停電すると自動的にガスを止め、運転が停止します。ただし、水は止まりませんので、給湯栓を閉めてください。
- 使用を一旦中止し、通電再開後、再操作をおこなってください。
- 停電が終わり電気が通じたら、リモコンの風呂設定温度、給湯設定温度を再設定してください。

必ずお守りください

凍結したとき

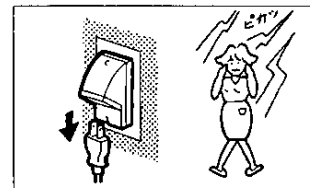
- ①機器や配管が破損しますと高額の修理費がかかります。(有料)
- ②凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- ③再使用の場合は、凍結がとけた後すべての給湯栓から水が出ることを確認し、機器及び配管から水漏れがないことを確認後、11ページ「使用方法」の項以下の操作をおこなってください。

異常時の処置

- ご使用中にふだんと違った状態になったときや、地震・火災の場合、すぐに使用をやめて運転スイッチを切り、ガス栓・給水元栓を閉めてください。(24ページ「故障かな?とと思ったら」にしたがって処置をおこなってください)

雷雨時のご注意

- 近くで雷の音が聞えてきたときは、雷雨時の電子部品が破損を防止するため、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。
(電源ケーブルが埋込まれている場合は、元のプレーカで切ってください)
- 雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。



日常の点検・お手入れ

- 日常の点検、お手入れをしてください。(詳しくは23ページをごらんください)
- 故障又は破損したと思われるときは使用しないでください。
- このとき、ご自分で修理なさらずお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

入浴剤や洗剤についてのご注意

- 硫黄、酸、アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は熱交換器が腐食する原因となるものがありますので、入浴剤などのご注意文をじゅうぶんご参照ください。

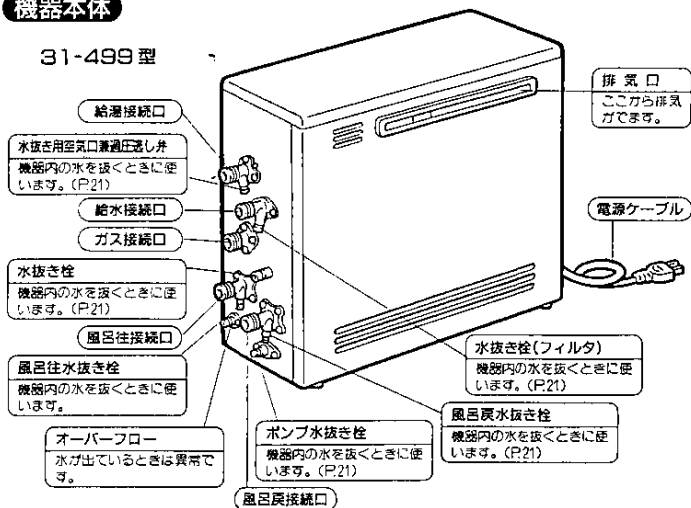
飲用にお使いのとき

- 機器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。

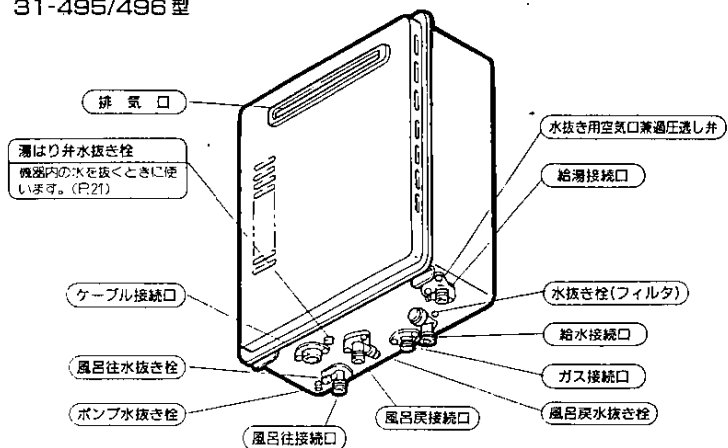
各部の名まえと扱いかた

機器本体

31-499 型

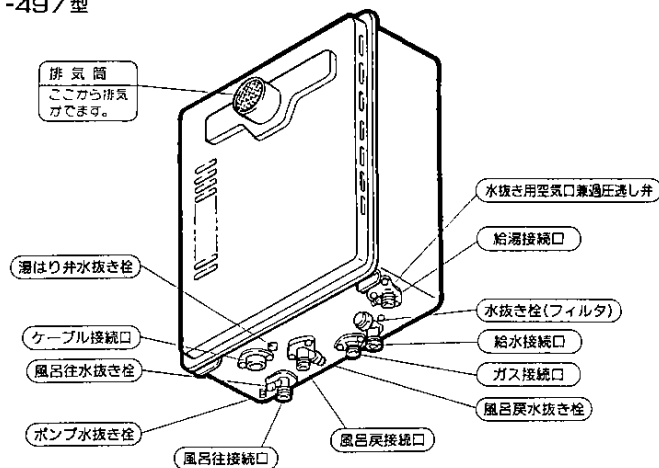


31-495/496 型

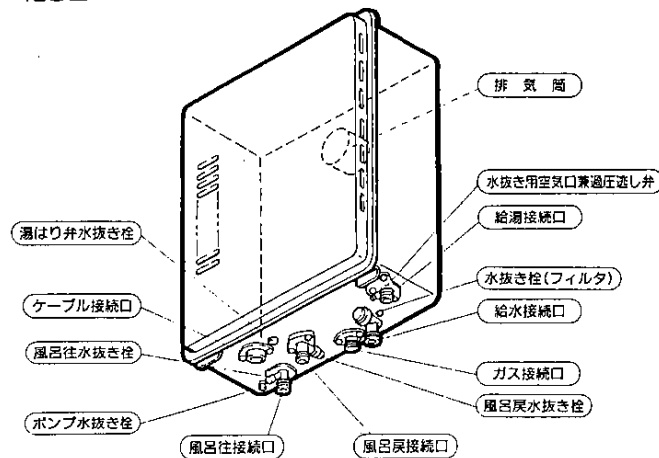


各部の名まえと扱いかた

31-497 型

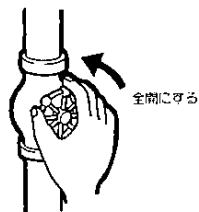


31-498 型

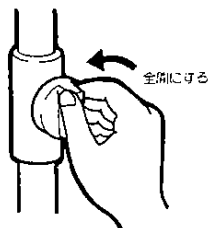


初めてお使いいただくときに

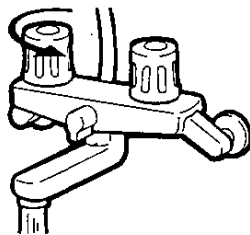
1 給水元栓を全開にしてください。



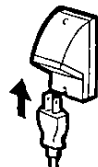
2 ガス栓を全開にしてください。



3 給湯栓を開けて、水の出ることを確認してから閉めてください。



4 電源プラグをコンセントに差し込んでください。



使用方法

給湯・シャワー

1 給湯設定温度の点灯を確認めます。



● 給湯設定温度が点灯していないときは、運転スイッチを押します。

2 お好みの給湯温度にセットします。

初めてお使いのときや電源プラグをコンセントから抜いてまだ差し込んだ後、また停電後の給湯温度は 42℃ になります。

浴室リモコンで温度調節するとき



● 浴室優先ランプの点灯を確認めます。
● 浴室優先ランプが点灯していないときは、浴室優先スイッチを押します。
● 給湯温度が変更されます。

食器洗い温度 シャワー温度



給湯温度



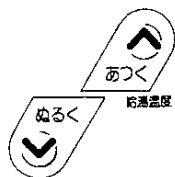
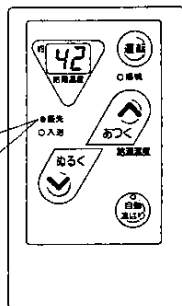
● 設定できる温度は 37℃～75℃の 15 段階です。
● ♡ スイッチを押し続けると 37℃まで連続で表示が変わります。
● ▲ スイッチを押し続けると 50℃まで連続で表示が変わりますが、60℃・75℃を設定するときはもう一度ずつ押してください。

ご注意

シャワー使用中に湯温を変えるとやけどなど、非常に危険です。じゅうぶんにご注意ください。

台所リモコンで温度調節するとき

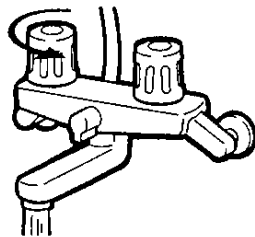
- 優先ランプの点灯を確認めます。
- 優先ランプが点灯していないときは、浴室リモコンの浴室優先スイッチを押すか、もしくは運転スイッチを1度切り、再び運転スイッチを押してから湯温を設定してください。



- 給湯温度スイッチで浴室リモコンと同じ操作をします。

3 給湯栓を開ければお湯が出ます。

- 使い始めは給湯配管内の水が流れ出すまでしばらくお湯が出ません。
- ご使用後すぐに、お使いになるときは湯温が不安定になることがあります。シャワーで使用される時は手で湯温を確認してからご使用ください。
- 給湯温度表示の数字は実際の給湯温度と多少異なりますので湯温設定のめやすとしてください。



ご注意!

- 浴槽の排水栓をしてください。
- 浴槽にフタをしてください。

1 給湯設定温度の点灯を確認めます。



- 給湯設定温度が点灯していないときは、運転スイッチを押します。

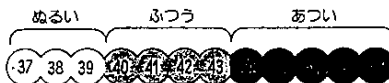
2 お好みの湯はり温度にセットします。

初めてお使いのときや電源プラグをコンセントから抜いてまた差し込んだ後、また停電後の湯はり温度は42°Cになります。

- 浴室リモコンのフタを開け、ふる温度スイッチでお好みの温度に調節します。

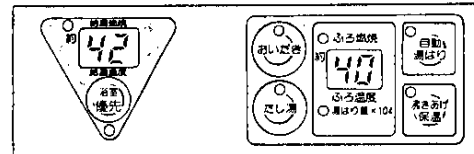


- 設定できる温度は37°C～48°Cの1°Cきざみで、12段階です。
- 1回スイッチを押すと1°C変わります。押し続けると、連続で表示が変わります。
*温度表示はめやすです。



お好みのお湯の温度には個人差があります。この表は、およそのめやすにしてください。

- 浴室リモコンのふる温度表示部に設定した温度が表示されます。(右の例では40°C)



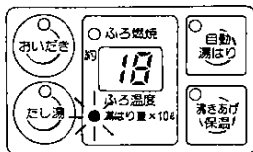
*お風呂への湯はり温度を決めたのち、続いてく給湯(シャワー、キッチン、洗面所)のお湯の温度を決めるときは→11ページをご覧ください。

使用方法 お湯はり

3 お好みのお湯の量にセットします。

初めてお使いのときや電源プラグをコンセントから抜いてまた差し込んだ後、また停電後の湯はり量は 180 ℓ になります。

- 浴室リモコンのフタを開け、湯量設定スイッチを押すと、リモコンのふろ温度表示が現在設定されている湯はり量を 10 で割った数字に変わります。たとえば、はじめて電源を入れたときは湯はり量は 180 ℓ に設定されているので、リモコンの表示は 18 となります。



- 湯はり量表示は約 5 秒間表示された後、自動的に湯はり温度表示に戻ります。

- 湯はり量が表示されているとき(湯量設定スイッチを押してから 5 秒以内)に、「湯はり量」と書かれているスイッチ(ふろ温度スイッチと同じ)でお好みの量に設定します。設定できる湯量は右表の 16 段階のいずれかです。



- 湯はり量を希望の数字に変更したら再び湯量設定スイッチを押すか約 5 秒間そのままにしておけば、表示がふろ温度に戻り湯量設定が完了します。

湯はり量 (ℓ)	リモコンの表示
80	8
80	8
100	10
120	12
140	14
160	16
180	18
200	20
220	22
240	24
260	26
280	28
300	30
350	35
400	40
990	99

ご注意

- 現在設定されている湯はり量が知りたいときは、湯量設定スイッチを押してください。

使用方法 お湯はり

4 自動湯はりスイッチを押します。



(台所・浴室リモコンのどちらでも操作できます)

- 自動湯はりランプが点灯し、お風呂へのお湯はりが始まりませう。

ご注意

- 途中で止めたいときは、もう一度自動湯はりスイッチを押します。自動湯はり機能が止まり、自動湯はりランプが消えます。
- この後、再度自動湯はりスイッチを押すと再び湯はりしますが、湯はり量が多少ばらつくことがあります。
- お湯はり後のだし湯は、だし湯スイッチをお使いください。
- 前日の残り湯があるときに自動湯はりスイッチを押すと、④で設定してある湯量とほぼ同じになるまでお湯をばり、②の設定温度まで沸きあげますが、お湯はり終了時の湯量は残り湯の量・温度などによって多少ばらつくことがあります。

5 お湯はりが終わると自動でストップし、沸きあげ保温運転に入ります。

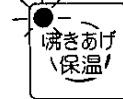
- お湯はりが終わると、自動湯はりランプが消え、台所リモコンの入浴ランプが点灯します。

(台所リモコン)



- このとき浴室リモコンでは沸きあげ保温ランプが点灯し、約 4 時間はお湯の温度がさがった場合自動的にあたためる沸きあげ保温運転をおこないます。(17 ページの図参照)

(浴室リモコン)



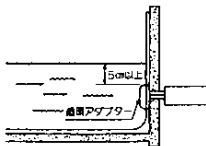
ご注意

- ②の湯はり温度の設定および④の湯量の設定は、運転スイッチを「切」にしても機器が記憶していますので、次に使うときあらためて設定し直す必要はありません。①、④の操作だけで結構です。
- 停電後や電源プラグを抜き差ししたあとは、自動的に 42°C、180 ℓ に戻ります。再度設定し直してください。

使用方法 沸きあげ保温

ご注意

- 沸きあげ保温運転にはお湯をたす働きがありませんので、あらかじめ入浴したい量のお湯(水)を浴槽に入れておく必要があります。(少なくとも循環アダプターより5 cm以上うえまで入れてください)
- 浴槽にフタをしてください。



1 給湯設定温度の点灯を確かめます。



- 給湯設定温度が点灯していないときは、運転スイッチを押します。

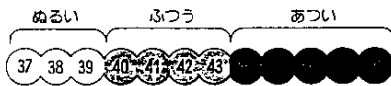
2 お好みの沸きあげ温度にセットします。

初めてお使いのときや電源プラグをコンセントから抜いてまた差し込んだ後、また停電後の沸きあげ温度は42°Cになります。

- 浴室リモコンのフタを開け、ふろ温度スイッチでお好みの温度に調節します。

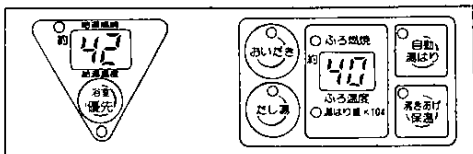


- 設定できる温度は37°C~48°Cの1°Cきざみで、12段階です。
 - 1回スイッチを押すと1°C変わります。押し続けると、連続で表示が変わります。
- ※温度表示はめやすです。



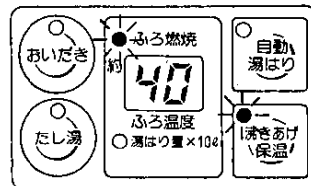
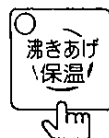
お好みのお湯の温度には個人差があります。この表は、およそのめやすにしてください。

- 浴室リモコンのふろ温度表示部に設定した温度が表示されます。(右の例では40°C)



使用方法 沸きあげ保温

3 浴室リモコンの沸きあげ保温スイッチを押します。



- 沸きあげ保温ランプ、ふろ乾燥ランプが点灯し、お風呂を沸かし始めます。

ご注意

- 途中で止めたいときは、もう一度沸きあげ保温スイッチを押します。沸きあげ保温機能が止まり、沸きあげ保温ランプが消えます。

4 お風呂が沸きあがると自動でストップします。

- お風呂が沸きあがると同時にふろ乾燥ランプが消灯し、自動保温の準備に入ります。
- このとき台所リモコンは入浴ランプが点灯します。

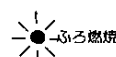
(台所リモコン)



5 お湯の温度がさがったら、自動的にあたためます。

- 沸きあげ保温スイッチを押してから約4時間は、お湯の温度がさがった場合自動的にあたためます。このとき浴室リモコンのふろ乾燥ランプが点灯します。
- 約4時間の保温運転が終わると、沸きあげ保温ランプが消灯します。

(浴室リモコン)

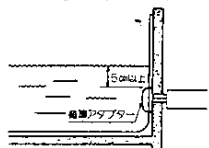


ご注意

- 約4時間の保温運転中にぬるく感じたときは、おいだきスイッチ(18ページ参照)を押してください。

使用方法 おいだし

浴槽にお湯、または水が入っていることを確かめます。
(給湯アダプターより 5cm 以上うえ)



ご注意

- 浴槽へ水を入れてから沸かす場合は、給湯で落とし込むより長く時間がかかります。
- 浴槽の排水栓は水漏れのないように、しっかり差し込んでください。

1 給湯設定温度の点灯を確かめます。

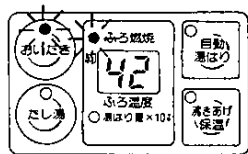


- 給湯設定温度が点灯していないときは、運転スイッチを押します。

2 浴室リモコンのおいだしスイッチを押します。



- おいだしランプ、ふろ燃焼ランプが点灯し、おいだしを始めます。
- 約3分間おいだしをして自動で止まります。



3

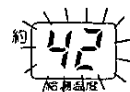
ご注意

- 3分間のおいだしが終了したときのお湯の温度が風呂設定温度よりも低い場合は、ひき続きおいだしが行われ、風呂設定温度に達したところで自動で止まります。
- 途中で止めたいときは、もう一度おいだしスイッチを押します。おいだしが止まり、おいだしランプが消えます。

使用方法 たし湯

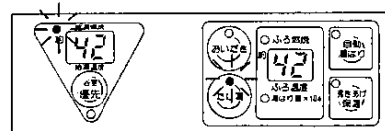
あらかじめ設定してある水量を変更せずにスイッチひとつでお風呂のお湯を増やせます。いつもより少し多めのお湯につかりたいときなどに便利です。

1 給湯設定温度の点灯を確かめます。



- 給湯設定温度が点灯していないときは、運転スイッチを押します。

2 浴室リモコンのたし湯スイッチを押します。



- たし湯ランプ、給湯燃焼ランプが点灯し、お湯をたしはじめます。
- 途中で止めたいときは、もう一度たし湯スイッチを押します。たし湯が止まり、たし湯ランプが消えます。

3 たし湯運転が終わると、たし湯ランプは消えます。

- 約 20 分のたし湯をして自動で止まり、たし湯ランプ、給湯燃焼ランプが消えます。

ご注意

- たし湯運転時のお湯の温度は、ふろ温度表示と同じ温度です。
- たし湯運転中にお湯を使った場合は、配管の条件によってはほとんどお湯が出ないこともあります。この場合は一度たし湯スイッチを押し（「切」にする）、お湯を使い終わってから再びたし湯スイッチを押してください。

凍結予防のしかた

冬期、寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結のため機器や配管が破損することがあります。破損した場合、高額な修理費用がかかる場合があります（有料）。設置場所の温度が氷点下になり凍結のおそれのある時は、次の方法で予防処置をおこなってください。

●凍結予防装置による方法

〔給湯側〕

- この機器は外気温がさがってくると自動的に凍結予防装置（ヒータ）が機器内を保温します。
- この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりしますので、ご注意ください。
- ※配管部分の凍結まで予防できませんので、必ず保温材を巻きつけてください。

●ポンプ自動運転

〔風呂側〕

- 風呂側も外気温がさがってくると自動的にポンプ運転による凍結予防をおこないますので、浴槽の残り湯は捨てずに循環アダプターより5cm以上上まで残り湯が入っている状態にしておいてください。
- この装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動しますが、電源プラグを抜くと作動しなくなりしますので、ご注意ください。

●通水による方法

〔給湯側〕

- この場合は機器本体だけでなく、給水給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。
- ①運転スイッチを「切」にし、ガス栓を開める。（電源プラグは抜かないでください）
- ②給湯栓を開け1分間に約200cc以上（牛乳ビン1本くらい）（特に寒い日は多目に）を流してください。
- ※水量が不安定なことがありますので、急のため30分くらい後にもう一度水量をご確認ください。

凍結予防のしかた

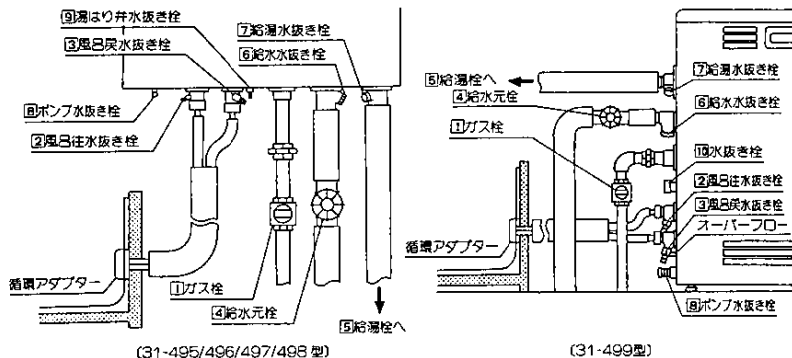
●機器内の水を抜く方法

入居前や長期不在の場合は必ずおこなってください。
まだ外気温が極端に低くなる場合もこの方法をおとってください。

■給湯側・風呂側の双方でおこないます。

1. 給湯側の水抜き

- ①運転スイッチを「切」にしてください。（電源プラグはまだ抜かないでください）
 - ②ガス栓①を開めてください。
 - ③給水元栓④を開めてください。
 - ④給湯栓⑤をすべて（シャワーなどを含む）開けてください。
 - ⑤給水水抜き栓⑥、給湯水抜き栓⑦を開けてください。
- 31-499型は、水抜き栓⑧も開けてください。



2. 風呂側の水抜き

- ①ガス栓①を開めてください。
- ②給水元栓④を開めてください。
- ③浴槽の水を排水してください。（浴槽の排水栓を抜いてください）
- ④リモコンの運転スイッチを押して（「入」にする）ください。
※給湯設定温度と風呂設定温度が表示されます。
- ⑤浴室リモコンのおいだしスイッチを押して（「入」にする）、浴槽の循環アダプターから水（お湯）が出てくることを確認してください。
※2階浴槽など、浴槽が機器より高い位置にある場合は、風呂往水抜き栓②を開けてから、浴室リモコンのおいだしスイッチを押して（「入」にする）、風呂往水抜き栓②より水（お湯）が出てくることを確認してください。

凍結予防のしかた

⑥排水が止まったら再度おいだしスイッチを押して(「切」にする)おいだし運転を中止し、もう一度おいだしスイッチを押して(「入」にする)排水運転し、約1分間そのままにしておいてください。

⑦排水の確認後、運転スイッチを押して(「切」にする)ください。

※排水運転のまま数分間放置するとリモコンに故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。

⑧風呂注水抜き栓②、風呂戻水抜き栓③、ポンプ水抜き栓④を開けてください。

31-499 型以外は、湯はり水抜き栓⑤も開けてください。

⑨電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)

ご注意

- 以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。
- 風呂の水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

水抜き後の使用方法

ご注意

再度使う場合の(通水)は、給湯側から行ってください。

1. 機器給湯側に通水してください。

①給湯栓⑥をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。

②給水水抜き栓⑦、給湯水抜き栓⑧を開けてください。

31-499 型は、水抜き栓⑨も閉めてください。

③給水元栓⑩を全開にしてください。

④給湯栓⑥を開け通水を確認した後、給湯栓⑥を閉めてください。

2. 機器風呂側に通水してください。

①風呂注水抜き栓②、風呂戻水抜き栓③、ポンプ水抜き栓④をすべて閉めてください。

31-499 型以外は、湯はり水抜き栓⑤も閉めてください。

②電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)

③リモコンの運転スイッチが「切」になっている(給湯・風呂温度表示が消灯している)ことを確認した後、ガス栓⑪を全開にしてください。

④リモコンの運転スイッチを押して(「入」にする)、給湯・風呂温度が点灯したら自動湯はりスイッチを押す(「入」にする)と自動的に注水されます。

※リモコンの給湯燃焼ランプが点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出ることを確認してください。

万一自動湯はりスイッチを押しても浴槽の循環アダプターからお湯が出ない場合は、

自動湯はりランプの点灯を確認してから風呂戻水抜き栓③を開けて、水が出るのを確認した後再度閉めてください。

⑤もう一度自動湯はりスイッチを押す(「切」にする)と、お湯はりを中止(自動湯はりランプ消灯)します。

3. 機器への注水が終了しましたら運転スイッチを押し(「切」にする)、給湯・風呂温度表示が消灯するのを確認してください。

現場施工の状況により、「凍結予防装置による方法」や「機器内の水を抜く方法」では、配管部分の凍結まで予防できない場合がありますので、必ず保温材を巻くなどの処置をしてください。

点検・お手入れ

●点検・お手入れの際のご注意

- 機器を安全、快適にご使用いただくために、日常の点検・お手入れを必ずおこなってください。
- 点検・お手入れの際には運転スイッチを「切」にして機器が冷えてからおこなってください。
- 機器およびリモコンはカバーを開けないでください。
(故障の原因になりますので絶対に分解しないでください)

●点検

- 機器の上や近くに紙、プラスチック、油類など燃えやすいものを置いていませんか。
- 排気口や給気口をふさいでいませんか。

●お手入れ

- 外装の掃除
やわらかい布に中性洗剤を付けて、軽く拭いてください。
(タワシやブラシなどでこすらないよう注意してください)
- リモコンの掃除
リモコンの表面が汚れたときは、じゅうぶん水を絞った布で拭いてください。
※リモコンの掃除にはベンジンや油系洗剤を使わないでください。変形する場合があります。

●点検・お手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は運転スイッチを「入」にして給湯栓を開いて機器が正常に作動しているか確認してください。
万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときはお買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社にご連絡ください。

●定期点検のおすすめ

- 機器のご使用に支障がなくても、2~3年に1回ぐらいバーナーや各部の作動が「正常」かどうか定期点検をするのが、安全で長期間使用いただくための「ひけつ」です。お買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社へご相談ください。

故障かな?と思ったら

■次のような場合は、故障ではありません。

こんなとき	理由
給湯栓を絞らずに水になった	この機器は、通水量が約2ℓ/分以下になったときには、消火します。
低温のお湯が出ない	夏期など、低温のお湯を少量得ようとする、湯温が高くなります。給湯せんをもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	水には空気が含まれていて加熱すると気泡となってあらわれるためです。異常ではありません。
排気口から白煙が出る	外気温が低いときは排気ガスの水蒸気が白煙のように見えますが故障ではありません。
冬期など寒いときにポンプが自動的に働く	凍結破損予防のために、ポンプの自動運転を行います。
給湯栓を開いてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離があります。そのためお湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後もファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約5分間は回転しています。
沸きあげ保温、おいだきの途中でポンプが停止し、給湯ランプが点灯する	スイッチを押してから約1分以内に風呂水流スイッチがONしない場合、ポンプへの呼び水のために約5ℓのお湯をはるためです。浴槽にお湯(水)がない場合やおいだき配管に空気が溜っていた場合に起こります。
自動湯はり、だし湯の時間が長くなる	自動湯はりやだし湯運転中にお湯を使っていると、その分だけ湯はり量が減少してしまうために生じる現象です。
自動湯はり運転をしたら浴槽からお湯があふれた(お湯が多かった)	湯はり中に他の給湯栓からお湯(水)を入れるとその分水位が高くなりあふれることがあります。また自動湯はり運転を一旦中断し、その間に他のスイッチを押したり、給湯栓からお湯(水)をだしたりした後再び自動湯はりスイッチを押すとあふれることがあります。
給湯温度設定が75℃から80℃に変わる	浴室リモコンの浴室優先スイッチを押したり、運転スイッチを一旦「切」にすると80℃に変わります。
スイッチを「切」にしてもファン、ポンプがまわる	運転スイッチ、および沸きあげ保温スイッチを「切」にしたとき、熱交換器の余熱を放熱するためです。

故障かな?と思ったら

ご使用中に、ふだんと違った状態になったときや不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちに使用を中止され、じゅうぶんな点検をしてください。

こんなとき お調べ いただきたいこと	原因										処置方法	お 尋 ね 様	販 売 店 ま た は 大 阪 ガ ス 支 社	
	給湯・風呂の配管に空気が溜まっている	給湯栓を閉めてお湯がたまる	浴槽に水がたまる	湯温のお湯がたまる	湯温のお湯がたまる	湯温のお湯がたまる	湯温のお湯がたまる	湯温のお湯がたまる	湯温のお湯がたまる	湯温のお湯がたまる				湯温のお湯がたまる
電源プラグがずれている	●	●							●	●	プラグをコンセントに差し込む	※		
ガス栓の開き不十分		●	●	●	●				●	●	●	ガス栓を全開にする	※	
給水元栓の開き不十分		●	●		●	●			●			給水元栓を全開にする	※	
配管内に空気が残っている	●	●							●	●		点火操作を繰り返す	※	
水フィルタの詰まり		●	●		●	●			●			詰まりを除去する	※	
断水している		●							●			給湯使用をいったん中止する	※	
凍結している		●							●			解凍するまで使用を中止する	※	
給気口・バーナー炎口・熱交換器・ノズルの目づまり		●	●	●					●	●	●	点検を依頼する	※	
安全装置が作動		●	●						●	●		点検を依頼する (たびたび作動する場合)	※	
電気配線の故障	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	点検を依頼する	※	
停電	●	●	●						●	●	●	再送電するまで待つ	※	
浴室リモコンの浴室優先スイッチが適切でない				●	●							浴室リモコンの浴室優先スイッチを正しくセットし好みの温度にする	※	

故障かな?と思ったら

故障表示 機器および使用方法に不具合があった場合は自動的に運転を停止し、給湯・風呂設定温度表示部が点滅します。台所リモコンでは最後の1だけは表示されません。

故障表示	使用状態	内容	処置方法	主な点検箇所や部位
032	自動運転はり 消されず 消されず	湯量あり動作時に給湯に水が しり漏れるまたは80分運転は りしにも設定温度は上昇しない	浴槽排水栓をしつかり閉めた 後、運転スイッチを一旦切つて、 再操作	・排水栓より漏れる場合 ・水流スイッチ故障・ポンプ・排水 電線ユニット・湯り水量センサーなど
111	給湯 運転はり 消されず	給湯炎火ミス	給湯使用時は給湯性を閉め、 運転スイッチを一旦切つて、 再操作	給湯機 ・ガスがきいていないか十分にきいていない ・ガス配管・イグナイター・ガスプラグ ・フレームロッド・電線ユニットなど
112	給湯 運転はり 消されず	風呂炎火ミス	ガス栓を閉め、運転スイッチを 一旦切つて、再操作	風呂機 ・ガスがきいていないか十分にきいていない ・ガス配管・イグナイター・ガスプラグ ・フレームロッド・電線ユニットなど
121	給湯 自動運転はり 消されず	給湯炎火	給湯使用時は給湯性を閉め、 運転スイッチを一旦切つて、 再操作	給湯機 ・燃焼不良または排気ショートする場合 ・出湯弁・フレームロッド・電線ユニット など
122	給湯 自動運転はり 消されず	風呂炎火	運転スイッチを一旦切つて、 再操作	風呂機 ・燃焼不良または排気ショートする場合 ・出湯弁・フレームロッド・電線ユニット など
140	給湯 自動運転はり 消されず	給湯安全装置、風呂ヒューズ 作動	給湯使用時は給湯性を閉め、 運転スイッチを一旦切つて、 再操作	・給湯安全装置・風呂ヒューズ ・電線ユニット・湯交換器など
161	給湯 自動運転はり 消されず	出湯温度の異常	給湯使用時は給湯性を閉め、 運転スイッチを一旦切つて、 再操作	・出湯サーモスタ・水漏れ保護装置 ・電線ユニット など
252	自動運転はり 消されず	風呂水流スイッチの異常	運転スイッチを一旦切つて、 再操作	・風呂水流スイッチ系統(ON線)
312	給湯 自動運転はり 消されず	風呂サーモスタの異常 コネクタの接触不良	運転スイッチを一旦切つて、 再操作	・風呂サーモスタ系統(新線・旧線) ・サーモスタ・リード線・コネクタ不良 ・電線ユニット など
321	給湯 自動運転はり 消されず	給湯出湯サーモスタの異常 コネクタの接触不良	給湯使用時は給湯性を閉め、 運転スイッチを一旦切つて、 再操作	・出湯サーモスタ系統(新線・旧線) ・サーモスタ・リード線・コネクタ不良 ・電線ユニット など
502	自動運転はり 消されず	湯はり不調 (31-499 型のみ)	おひたき配管が壊れるのを 待って再操作	・おひたき配管の接続によるつまり、つまり ・おひたき配管が壊れる・電線ユニット など
542	自動運転はり 消されず	湯はり、おひたき運転ができ ない (31-499 型のみ)	運転スイッチを一旦切つて、 再操作	三刀片 ・三刀片のラブラル・三刀片のモータ ・三刀片メカ・電線ユニットなど
611	給湯 自動運転はり 消されず	給湯使用時のファンのはねを 壊れない	給湯使用時は給湯性を閉め、 運転スイッチを一旦切つて、 再操作	・給湯用ファンのラブラル ・ファンヒータカールIC不良 ・電線ユニット など
612	給湯 自動運転はり 消されず	風呂使用時のファンのはねを 壊れない	給湯使用時は給湯性を閉め、 運転スイッチを一旦切つて、 再操作	・風呂用ファンのラブラル ・ファンヒータカールIC不良 ・電線ユニット など
632	自動運転はり 消されず	風呂水流スイッチが10分間 OFFのまま	浴槽排水栓をしつかり閉めた 後、運転スイッチを一旦切つて、 再操作	・ポンプ・配管つまり・風呂水流スイッチ ・電線ユニット・排水栓より漏れる場合 など
710	給湯 消されず	初期チェック不良、電線ユ ニットの故障	給湯使用時は給湯性を閉め、 運転スイッチを一旦切つて、 再操作	・電線配線部・電線ユニット など
721	給湯	初期チェック不良、電線ユ ニットの故障	給湯性を閉めてから運転ス イッチを一旦切つて、再操作	・フレーム線電流(給湯) ・電線ユニット など
722	消されず	初期チェック不良、電線ユ ニットの故障	運転スイッチを一旦切つて、 再操作	・フレーム線電流(風呂) ・電線ユニット など

●再操作しても状況が変わらない場合は、ガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いてから、お買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガスまでご連絡ください。

仕様

品名		ガスふろ給湯器(強制循環式)				
品番		31-499 型	31-495 型	31-496 型		
形式の呼び		RUF-1616 SAG	RUF-1616 SAW			
日水協登録番号		共 A-6459	共 A-6321			
外形寸法		高さ 570 mm×幅 590 mm×奥行 180 mm	高さ 600 mm×幅 470 mm×奥行 180 mm			
質量		29 kg	26 kg			
点火方式		連続放電・ダイレクト着火方式				
給湯	最低作動水圧	0.1 kgf/cm ²				
器	最低作動水量	2.7 ℓ/分				
	出湯温度	37℃~75℃ (15段階)				
	湯はり湯温調節範囲	37℃~48℃ (12段階)				
設置方式		屋外据置設置	屋外壁掛設置	パイプシャフト設置		
接続	給水	15 A (R 1/2)				
	給湯	15 A (R 1/2)				
	ガス	15 A (R 1/2)				
	風呂(住・戻)	15 A (R 1/2)				
	電	AC 100 V (1.5 m)				
消費電力		160 W (60 Hz)	155 W (60 Hz)			
排気温度		260℃以下				
安全装置		・立消え安全装置 ・過熱防止装置 ・残火安全装置 ・過圧防止安全装置 ・凍結予防装置 ・空だき防止装置 ・誘導保護装置 ・過電流防止装置 ・漏電安全装置				
付属品		・浴室リモコン ・台所リモコン ・フレキ管(31-495 型のみ) ・風呂継手 ・接続金具(31-499 型のみ) ・本体取付金具セット(31-499 型のみ) ・木ねじセット(31-495/496 型)				
別売部品		・ケーブル線 2 芯 (4)38-1321 ・排気カバー (4)36-2461 ・配管カバー (4)36-2471 ・厚壁用調節パイプ中(4310570400) ・厚壁用調節パイプ大(4310570401)				
使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量(最大消費量)(kcal/h)			出湯能力(能力大)(ℓ/分)		
	給湯風呂併用	給湯側	風呂側	上昇温度		
都市ガス	13 A	40,000	30,000	10,000	25℃	40℃
L P ガス		3.3 kg/h	2.5 kg/h	0.83 kg/h	16.0	10.0

●本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

●ガス: JIS に規定する標準ガス・標準圧力のとき。

●出湯能力は計算値です。

注) この機器には別売の循環アダプター (ロー付け接続タイプ (4)36-731/732/734) のいずれかが必要です。
ねじ接続タイプ (4)36-733

仕様

品名		ガスふる給湯器(強制循環式)				
品番		31-497型		31-498型		
形式の呼び		RUF-1616 SAT		RUF-1616 SAB		
日水協登録番号		共A-6321				
外形寸法		高さ600mm×幅470mm×奥行180mm				
質量		26kg				
点火方式		連続放電・ダイレクト着火方式				
給湯器	最低作動水圧	0.1kgf/cm ²				
	最低作動水量	2.7ℓ/分				
出湯温度	湯はり湯温調節範囲	37℃～75℃(15段階)				
	湯はり湯温調節範囲	37℃～48℃(12段階)				
設置方式		パイプシャフト扉内設置またはパイプシャフト設置				
		前万排気型		後万排気型		
接続	給水	15A(R1/2)				
	給湯	15A(R1/2)				
	ガス	15A(R1/2)				
	風呂(住・戻)	15A(R1/2)				
	電気	AC100V(1.5m)				
消費電力		160W(60Hz)				
排気温度		260℃以下				
安全装置		・立消え安全装置 ・過熱防止装置 ・残火安全装置 ・過圧防止安全装置 ・凍結予防装置 ・空だき防止装置 ・誘導保護装置 ・過電流防止装置 ・高電圧保護装置				
付属部品		・浴室リモコン ・台所リモコン ・風呂兼手 ・PS設置用ねじセット				
別売部品		・ケーブル線2芯(4)38-132) ・扉内設置用取付ボックス(4)36-248) ・厚壁用調節パイプ中(4310570400) ・厚壁用調節パイプ大(4310570401)				
使用ガスグループ		1時間当りのガス消費量(最大消費量)(kcal/h)			出湯能力(能力大)(ℓ/分)	
		給湯風呂併用	給湯側	風呂側	上昇温度	
都市ガス	13 A	39,500	30,000	10,000	25℃	40℃
LPガス		3.3kg/h	2.5kg/h	0.83kg/h	16.0	10.0

- 本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。
- ガス：JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。
- 出湯能力は計算値です。

注) この機器には別売の循環アダプター(ロー付け接続タイプ (4)36-731/732/734)のいずれかが必要です。
ねじ接続タイプ (4)36-733

保管とアフターサービス

●長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - ①ガス栓を閉める。
 - ②給水元栓を閉める。
 - ③電源プラグを抜く。
 - ④機器の水抜きをおこなう。(水抜き方法は21ページを参照してください)

●アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- ①まず「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。
- ②アフターサービスをお申しつけのときは、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・通順(付近の目印等)
 2. 品名……31-495/496/497/498/499型(右のようなラベルを機器の前面右下部に貼付けてあります)
 3. 現象……できるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日

(N) 31-495

大阪ガス株式会社

転居される場合

- ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

保証について

- このガスふる給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガスふる給湯器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後10年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。